



子育て支援センター

☎ 985-4151

主に就園していない子どもとその親を対象に活動していますが、内容によって小学生、就園児、妊婦なども参加できます。

1 月 活 動 案 内	行事	親子ふれあいサークル		フレンドサークル	育児わくわくサークル	保育交流サークル
	内容	親子あそびの体験(リズムあそび・製作あそび・お話など)		親子の友だちづくりや自主活動の場	育児講座	保育施設でのあそび体験
	コース名	ほほえみクラブ	ひまわりクラブ	フレンドクラブ	ママでスクール	まさきっこクラブ
名 称 日・曜	西公民館	くま(2歳以上) 11日(金)	ブックフレンドパーク 7日(月) (読み聞かせ) (10:00~15:00~)	バルーン(妊婦対象) 9日(水)	「ステップアップ講座③」 日時: 31日(木) 10:00~11:30 場所: 福祉センター2階 和室会議室 (託児: あそびステーション) 講師: 相原 美紀 ◎要予約29日(火)まで。 ◎託児あり(先着25名まで)	黒田保育所 9日(水)
	8日(火)	スクールキッズ 12日(土)	リフレッシュ体操 17日(木) (親対象)	フレンド1歳(年齢別) 22日(火)		岡田保育園 10日(木)
	北公民館	ひよこ(0歳) 18日(金)	なかよし誕生日会 24日(木)	ママパパキッズ編集会 28日(月) (情報誌作成)		小富士保育所 29日(火)
	16日(水)	うさぎ(1歳) 30日(水)				
	東公民館	のびのび 25日(金)				
23日(水)	ファミリーランド 26日(土)					
場 所	各公民館	松前町総合福祉センター				各保育所・幼稚園
動 案 内 其 他	<p>サークル活動に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎主に、就園していない子どもとその親を対象に上の日程に従って活動を行います。(内容によって、小学生、就園児、妊婦などの参加可能) ○登録をしてから各コースに参加できます。(随時受付。予約が必要な場合以外は、当日参加登録も可能) ○時間の記入がない場合は、すべて10:00~11:30に実施します。 ○予約や年齢・対象が記入されていない場合は、予約なしでも参加できます。 ※ 詳しくは、子育て支援センター発行の毎月の活動チラシやHP、下記までお問い合わせください。 <p>http://www.town.masaki.ehime.jp/koce/ 予約・問い合わせ ☎985-4151</p> <p>子育て相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ○子育て相談「ちょっと聞いてコール」 毎週月~金曜日 9時~17時(予約相談の場合は、左記時間外も可能) ・電話、面談、家庭訪問など希望に応じて実施します。 ○ふらっと子育て応援隊 随時予約を受けて実施します。 ・サークルの運営や、親子遊びのアドバイスなど担当者がおかけにいてお手伝いします。 <p>まさきファミリー・サポート・センター 子育て相談/まさきファミリー・サポート・センター共通 ☎960-3269</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎育児の手助けを有料で行う会員登録制の組織です。 ○育児援助に関する相談及び登録説明を随時行っています。上記まで気軽にご連絡ください。 					

ふるさと歴史散歩③②

句碑巡り(筒井・本村編I)

(松前史談会レポート)

松前町ふるさと文学碑巡りは、山崎健三さんのご指導で数回にわたり続いてきたが、今回のコースで最後となる。義農公園を出発し、松前港沿いに明神山・障子山・谷上山・黒森山・皿ヶ嶺などを眺めながら西に進み、更に廃止された国近川跡の雑木林を抜ける。本村墓地・筒井墓地から松前城跡・旧国道筒井仕出し通りを経て、大智院・大念寺に至るコースである。やや長いコースとなり、張り切りすぎた計画だったかと反省。

義農公園は、昭和33年(1958)に新松前町によって建設されたが、以前から多くの施設が在った場所に、昭和30年の町村合併を記念して更に整備したものである。松前町には誇るべき自然・史蹟・寺社・施設が数多く有るが、まさに新しい松前町の精神的な基盤である義農精神を体感できるところであり、文学碑のメッカである。

① 作兵衛翁は享保17年(1732)に亡くなり、現在の「義農古碑」は藩の指示により3か月後に建てられている。今、私たちが見る「義農之墓」は、45年後の安永6年(1777)藩主松平定静の命により伊予郡24か村挙げての協力もあって建てられた。丹波成美の撰文と漢詩が当時の雰囲気をよくつたえている。近くに大正2年(1913)「義農会」発足の切っ掛けとなった平田東助撰になる「義農顕徳碑」がある。これは、義農顕彰の機運が盛り上がり、明治14年(1881)「瑞穂建功命」の神号で社殿が建立され、多くの貴顕文人が参拝して漢詩などを奉納し、また、明治29年義農作兵衛・鍵谷カナ「功德表彰会」を開くこととなり、両氏に関する詩歌俳句などを全国に募集するなどによりおびただしい賛歌が寄せられた時流の一つの象徴である。

② 義農神社は、明治14年に建立されたが、同17年(1884)の大暴風雨と海嘯により全壊しそのままになっていたのを、明治40年(1907)旧松山藩主夫妻の義農の墓参拝を機に筒井仕出しの八幡神社に合祀された。現在の義農神社は、昭和32年(1957)上棟式が挙行された。昭和22年には、義農作兵衛も護国神社祭神として合祀されている。



▲ 3代目の義農神社 (昭和32年建立) 昭和30年の1町2村の合併を記念に整備した義農公園



▲ 義農の墓 右手の大松の下に没後3か月に藩名で建てた墓がある

以下は次号に続く。1月と2月のふるさと歴史散歩は、休みます。次回は、3月8日(土)。
問い合わせ 松前史談会(鷲野) ☎984-5439